

県名	熊本県	商工会名	南阿蘇村商工会
事業者名	DACCO bread+café		
題名	持続化補助金申請支援		
			
画像キャプション			

氏名	平岡 郁弥
支援テーマ	
☐	創業
☐	経営革新・事業再構築
☐	地域資源活用・新連携
☐	農商工連携・6次産業
☒	販路拡大・販路支援
☐	海外展開・海外販路開拓
☐	事業再生・再チャレンジ
☐	事業承継
☐	ものづくり
☐	雇用・労務関係
☐	資金繰り
☒	持続化補助金
☐	DX・IT化支援
☐	価格転嫁
☐	事業継続計画 (BCP)
☐	その他

支援前の課題	※複数のテーマ選択可
・旧オープンではパンの製造量に限界を感じていたため新オープンの導入を検討していたが、販路開拓、売上拡大のための計画を策定していなかった。 →ただ買い替えるだけでは対象外であるため、機械導入に伴い計画の策定が必要であった。 ・持続化補助金の活用を希望していたが、事業計画を策定したことがなく、書き方が分からない状況であった。 ・事業者自身、PC操作が苦手で、一人で計画書を作成することが困難な状況であった。	

支援内容
・販路開拓、売上拡大について持続化補助金の事例集を参考に説明。新商品の開発を提案し、補助事業に組み込むよう指導した。 ・持続化補助金申請に必要な事業計画の記入項目を提示し、実際に記入してもらい複数回にわたり添削指導を実施。補助金申請に向けた支援を行った。 ・PCではなく、スマホのメモに記入してもらい提出。それをもとに商工会に来所してもらい、申請作業を実施。

支援の経過	
期間	支援内容
R7年3月	持続化補助金に関する情報提供・ヒアリング
R7年5月	事業計画の内容について確認 事業計画策定に関する指導実施
R7年6月	持続化補助金申請
R7年9月	持続化補助金採択

支援内容の感想
村内で人気のパン屋だったため、販路開拓を行ってもらいより多くの方に食べてもらいたいという思いから支援を実施した。事業計画の策定から販路開拓の方法等について、専門的な指導ができていなかったため、専門家を活用した指導を実施していくべきであったと感じた。